

## オスプレイの飛行自粛、事故原因究明及び安全対策を求める意見書

8月29日午後6時34分、岩国基地から普天間基地に向かった米軍の新型輸送機オスプレイ1機が大分空港に緊急着陸した。

米軍側はエンジントラブルのための緊急着陸としているが、機体から煙が出たとの目撃情報もある。また、このオスプレイは6月にも米海兵隊伊江島補助飛行場に緊急着陸。8月28日には、岩国基地でも煙を上げていたことが確認されている。

さらに、普天間基地に所属するオスプレイは昨年12月沖縄県名護市沖に墜落したし、本年8月5日には、オーストラリア東部の沖合でも墜落するなどこれまで多くの機体の事故や不具合が発生している。

このように事故を起こしても原因が究明されないまま飛行を続けられている現状に、国民の不安も高まっている。

しかし、新たな段階に入った北朝鮮の核、ミサイル問題等をはじめ、多発する甚大な自然災害対応など、我が国の安全保障環境を冷静に考えると、国民の生命、身体、財産を守るためにも、そのことを実現できる必要な体制と配備を整えなければならないことが現実です。

よって、本議会は国民の命と安全な暮らしを守るため、下記のことを強く要望する。

### 記

1. オスプレイの事故及び緊急着陸の原因究明、再発防止がなされるまで、日本国内での飛行を自粛すること。
2. 事故等においては、迅速な情報提供を徹底し、安全飛行に万全の措置を講じること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年9月29日

大分県中津市議会

【提出先】

衆議院議長

参議院議長 伊達 忠一 様

内閣総理大臣 安倍 晋三 様

外務大臣 河野 太郎 様

防衛大臣 小野寺 五典 様